

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月12日

計画の名称	南あわじ市次代へつなぐ持続可能な下水道の構築（重点計画）												
計画の期間	令和06年度～令和08年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	南あわじ市												
計画の目標	公共水域の保全及び生活環境の改善のため、污水管渠整備を推進し良好な水環境を創出し、効率的かつ持続可能な下水道を構築する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,716	A	3,716	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6	R7	R8
1	下水道処理人口普及率を75.1% (R4) から81.5% (R8) に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	75%	80%	81%
	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）【44,237人】			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	松帆・湊処理区汚水管渠	汚水管 75 ~ 250 L=18,02 3m	南あわじ市						3,663	-		
	A07-002	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	賀集処理区汚水管渠	汚水管 50 ~ 150 L=576m	南あわじ市						53	-		
												小計						3,716		
												合計							3,716	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当よりデータ提供を受け、計画担当において数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その結果に至った要因分析を行った。	令和7年9月末
	公表の方法
	市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道整備により、安全・安心・快適な暮らしを実現できる人口が増えた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	効率的な整備を進め早期水洗化を図ったことで環境保全・公衆衛生に関心をもつ市民が増えた。
特記事項（今後の方針等）	
今後も新たな社会資本整備総合計画【南あわじ市次代へつなく持続可能な下水道の構築と長寿命化対策(その2) 期間R7～R11】により、公共水域の保全及び生活環境の改善を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	81%	目標の数値まで達成することができ、汚水処理人口の普及が図られた。
	最終 実績値	84%	